

## ● 平成26年度一般会計性質別歳出決算額

区 分	決 算 額	構 成 比
義務的経費	118億5,219万円	53.0%
人 件 費	32億9,649万円	14.7%
扶 助 費	47億8,750万円	21.4%
公 債 費	37億6,820万円	16.9%
投資的経費	17億8,024万円	7.9%
普通建設事業費	14億7,982万円	6.6%
災害復旧事業費	3億0,042万円	1.3%
その他の経費	87億3,900万円	39.1%
物 件 費	39億0,233万円	17.4%
維持補修費	1億1,862万円	0.5%
補助費等	22億8,993万円	10.3%
積 立 金	7億9,377万円	3.6%
そ の 他	16億3,435万円	7.3%
合 計	223億7,143万円	100.0%

### 用語の解説

- ◆ 義務的経費 … 支出が義務付けられ、または任意に削減できない経費です。  
人件費(職員の給与や議員の報酬など)、扶助費(生活保護や高齢者・障がい者・児童の福祉費用など)、公債費(市が借り入れた市債の返済金)があります。
- ◆ 投資的経費 … 道路や学校、福祉施設の建設など社会資本整備や災害復旧のための経費です。
- ◆ その他の経費  
物件費・補助費・繰出金・貸付金などです。